

清明（せいめい）



4月5日頃（2025年は4月4日）。および穀雨までの期間。

太陽黄径15度

春分から数えて15日目頃。

春先の清らかで生き生きとした様子を表した「清浄明潔」という語を略したもの。

万物が若返り、清々しく明るく美しい季節です。この頃は桜の花が咲きほこり、お花見のシーズンでもありますね。

雁が来たに去り、南の地方ではつばめが渡って来る頃。雨が多い時季で、暖くなった後に小雨が降り続いて寒くなったりもします。

沖縄では「清明祭（シーミー）」といって、墓前に親族が集まり、酒・茶・お重を供えた後、皆でご馳走をいただく習慣があるそうです。

清明祭（シーミー）

沖縄の三大大行事の一つ。

中国から伝わったとされ「清明の節」の期間に先祖のお墓に親戚が集まり、お線香やお花、重箱につめた料理をお供えし供養します。

基本的には清明の入りから15日以内に行うのが基本ですが、現代では休日に行うことが多ようです。

沖縄のお墓の前は「清明祭」をするための広いスペースがちゃんと設けてあります。ここで、お重を囲んで宴が催されるのだそうです。気候もいい頃ですし、今ではピクニック感覚でどのお墓もととも賑やかだとか。

季節の言葉

◆ 清明風

春分の後に、巽（東南）から吹いてくる穏やかな風。北風の吹く季節が終わり、暖かい春になることを示します。



◆ 発火雨（はっかう）

清明の頃に、やわらかく静かに降る雨のこと。「桃花（とうか）の雨」「杏花雨（きょうかう）」ともいいます。